

は富士宮市や富士市に加え、沼津市や長など県東部の30代経営者17人で組織。地域の発展に向けて活動を続けている。

**■ ホテル社長、市医師会にマスク**  
毎市の「月の栖熱海温泉ホテル」の森田金長=写真右=がこのほど、医療従事者の新型コロナウイルス感染対策に役立ててもらおうと、市医師会にマスク5000枚を寄贈した。同市清水町の市医師会で鈴木卓会長に手渡した。市医師会には29施設、58医師が所属している。森田社長は最前線で医療従事者に敬意を表し、「熱海の安全にご尽力いただきたい」と述べた。鈴木は「マスクが不足している中、大変ありがたい」と感謝し、診療所の医師らに配ると



した。  
**■ 御殿場** ラーメン店がマスクと消毒液  
御殿場市のラーメン店「富士家系直営家御殿場店」は11日、マスク1万枚と消毒液40箱を市に寄贈した。



新型コロナウイルス感染拡大を受けた社会貢献活動。市役所を訪れ若林洋平市長に物品を届けた運営会社エヌエスワンの木原直也社長(37)=写真右=は「最前線で仕事をしている人が感染しないように」と願いを語った。マスクと消毒液は市内の医療機関や教育機関、福祉施設に配布する。一部は市役所内で活用するという。

# 伊豆・東部

富士宮市内の高校に在学する生徒を中心に構成する富士宮高校会議所の会頭に4月1日付で就任した。高校1年から活動に参加し、3年目はトップとして若者ならではの視点で地域活性化策を探る。富士宮高等専修学校3年。17歳。

―就任の思いを。

「不安もあるけど会議所の活動を誰よりも楽しんできた自信がある。会員みんなに『入ってよかった』と思ってもらえる団体にしていきたい。事業を継続させていく仕組みを確立させ、知名度も上げていく。」

―自分にとって高校会議

富士宮高校会議所の会頭を務める

さわだ あきほ  
**沢田 明歩**さん (山梨県南部町)



## この人

所とは。  
「やりたいと思ったことを実行できる貴重な場、第2の学校。飽き性な自分が高専1年から活動を持続できた会議所は、私の中でも大きな存在になっている。」

―富士宮の現状は。

「富士山や浅間大社のほかにも、地元にはいろいろな店など観光資源はたくさんある。もっと多くの観光客を増やせると思う。地元商店街を盛り上げるイベントにも挑戦してみたい。」

―意気込みを。

「メンバーみんなとって居場所になれるような団体にしていきたい。他団体との交流も増やしていく。コラボイベントにも挑戦しながら、他団体のいいところを取り入れていきたい。」

◇  
趣味はライブ観戦。イベント企画など会議所でやってきたことを活かしたい。将来の目標は起業。(富士宮支局・吉田史弥)

**■ 通行人にバラ一輪プレゼント**  
岡市葵区の生花店「ラフ」が12日、JR静や呉服町通り周辺で、行き交う人にバラ無料でプレゼントした。受け取った人々はぬすてきなおもてなしに笑顔の花を咲かせ、朝比奈奈翼さん(27)=写真左=は「花を通して皆さんに元気を与えたい」と話した。



新型コロナウイルスの影響で需要が落ち、知り合いのバラ農家から「売れな捨てちゃうばかり」と相談を受けたのがきっかけ。朝比奈さんは「苦しいときこそ助け合いたい」と語り、今後も無料配布の活動的に行うという。日は農家から購入した200輪を用意。赤、ク、黄色など6色のバラを一輪一輪、丁寧

に包装し、配布した。  
**■ 藤枝** 大茶樹の新芽手摘み作業に汗  
樹齢300年以上で県内最古とされる藤枝市瀬戸ノ谷の「藤枝の大茶樹」で12日、今期が一番茶の収穫が行われた。市茶手揉保存会のメンバ



一や市職員らが参加し、手摘み作業に汗を流した=写真=。  
茶農家の平口好三さん(77)方の敷地内にある大茶樹は平口さんの先祖が種をまいたと伝わる。大茶樹は高さ約4mで周囲は約33m。参加者約30人が新芽を一芯二葉、一芯三葉で摘み取った。枝葉の中に設置された足場や脚立を使い、生葉約15kgを収穫した。

富士市瓜島町149-2 045) 52-0451 045) 53-3293 045) 53-0070 045) 53-2700	<b>御殿場支局</b> 御殿場市二枚橋55-25 (0550) 82-0157 FAX (0550) 83-9437	<b>下田支局</b> 下田市東本郷2-7-25 (0558) 25-0163 FAX (0558) 22-6785
<b>熱海支局</b> 熱海市清町17-3 中野ビル3F (0557) 86-0293 FAX (0557) 82-2953	<b>松崎支局</b> 賀茂郡松崎町江奈626-7 (0558) 54-0024 FAX (0558) 42-2458	<b>大仁支局</b> 伊豆の国市田京126-1 (0558) 75-0152 FAX (0558) 76-0361
<b>伊東支局</b> 伊東市大原3-17-20 1F (0557) 37-2086 FAX (0557) 36-1518		

**清流**  
「コロナを乗り越えよう。御殿場市内の飲食店でテイクアウトした料理の容器に、こんなメッセージが書かれていた。別の店の容器には「ありがとう」が書かれています」との言葉に笑顔のイラストが添えられていた。思わずサービスに心がほぐれた。

特別定額給付金10万円の一部で地元飲食店を支援しよう。当初はそんな気持ちで利用を始めたテイクアウトだが、励まされたのはこちらの方。プロならではの手の込んだ料理は、長いおうち時間に変化をもたらす欠かせない存在になった。

御殿場市は引き続き、生活に直結しない外出は極力控えるよう求めている。お店で出来たてを味わえる日を心待ちにしながら、いまは自宅でプロの味を満喫しよう。(御殿場支局・矢嶋宏行)

### 飲食店からのエール

援しよう。当初はそんな気持ちで利用を始めたテイクアウトだが、励まされたのはこちらの方。プロならではの手の込んだ料理は、長いおうち時間に変化をもたらす欠かせない存在になった。

御殿場市は引き続き、生活に直結しない外出は極力控えるよう求めている。お店で出来たてを味わえる日を心待ちにしながら、いまは自宅でプロの味を満喫しよう。(御殿場支局・矢嶋宏行)

## 「つながり」を静岡のために

「つながり」で静岡の未来を創造する  
**地域ビジネス推進局**

全国地方メディア 流通 協会団体NPO 交通物流 医療福祉 金融 学校 雇用人材 産学連携 教育 事業承継 街のにぎわい

静岡新聞SBSの「つながり」を活かして事業化した事例を掲載しています!

**BuddyBox**  
食の備蓄 定期宅配サービス  
賞味期限切れを防ぐローリングストック型の食の備蓄定期サービス

<b>WHY</b> 災害予備品なのに防災備蓄が少ない	<b>HOW</b> メディア × 物流	<b>WHAT</b> 流通 × メーカー
--------------------------------	-------------------------	--------------------------

食の備蓄 定期宅配サービス

**MIRUI**  
これから静岡を盛り上げていく気概を持った事業者をクラウドファンディングで応援

<b>WHY</b> 静岡で新たな事業を起こしたい	<b>HOW</b> メディア × クラウドファンディング	<b>WHAT</b> 実店舗 × 新規ビジネスサポートのプラットフォーム
------------------------------	----------------------------------	--

にぎわい創出  
駿府城 夏まつり